



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月28日
東・福

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所
コード番号 1959 URL <http://www.kyudenko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	205,887	△2.7	14,726	51.2	16,446	51.7	10,698	57.3
27年3月期第3四半期	211,637	17.3	9,741	137.2	10,839	91.4	6,800	207.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 10,857百万円(62.3%) 27年3月期第3四半期 6,691百万円(113.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	162.78	150.30
27年3月期第3四半期	103.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	249,136	112,666	44.4
27年3月期	254,942	104,658	40.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 110,648百万円 27年3月期 102,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
28年3月期	—	20.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	35.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 28年3月期第2四半期末の配当金20円00銭の内訳は、普通配当15円00銭、特別配当5円00銭であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	1.3	25,000	49.2	27,400	50.9	18,000	56.3	273.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	66,039,535株	27年3月期	66,039,535株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	389,432株	27年3月期	61,430株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	65,721,019株	27年3月期3Q	65,993,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前年増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	288,000	2.6	23,000	54.0	25,000	55.2	16,500	64.7	251.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国の経済は、中国や東南アジア新興国の景気減速による影響がみられたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかながら回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましては、堅調な企業業績が続く中、設備投資マインドの改善や一部製造業の国内投資への転換の動きなどを背景に、建設需要拡大の流れが強まってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、省エネ提案を始めお客さまの要求を満たす技術提案営業の推進や、大都市圏における営業力の強化などを柱に、受注の拡大に全力を傾注してまいりました。

また、施工要員の適正配置による施工の効率化・合理化やコスト削減の更なる徹底など、工事採算性の向上とともに、工事品質の確保に向けた取り組みに総力を結集してまいりました。

以上のような事業運営の結果、当第3四半期の業績は下記の通りとなりました。

〔連結業績〕

工事受注高	2,701億31百万円	(前年同期実績	2,493億18百万円)
売上高	2,058億87百万円	(前年同期実績	2,116億37百万円)
営業利益	147億26百万円	(前年同期実績	97億41百万円)
経常利益	164億46百万円	(前年同期実績	108億39百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	106億98百万円	(前年同期実績	68億0百万円)

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ58億5百万円減少し、2,491億36百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ138億13百万円減少し、1,364億70百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、80億8百万円増加し、1,126億66百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、企業収益の改善や個人消費の持ち直しによって、景気は緩やかに回復していくものと予想されるものの、中国経済の減速懸念や中東情勢の緊迫化、米国の政策金利引き上げなど、海外経済の下振れ要因により、先行きに対する不透明感も広がっております。

建設業界におきましては、民間設備投資の増加に加え、東京オリンピック関連施設の建設本格化などが期待される一方で、労働者不足や品質管理など、対応すべき課題も大きくなるものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループは、本年度より新たにスタートした中期経営計画に基づき、アフターサービス体制の充実やソリューション営業の拡充、大都市圏における経営基盤の強化・拡大、徹底した品質の確保とコスト競争力の強化などの取り組みを着実に実践し、業容の拡大・収益の向上を目指してまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成27年10月29日に公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当第3
四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	37,957	30,949
受取手形・完成工事未収入金等	79,857	68,062
有価証券	197	183
未成工事支出金	8,282	16,580
商品	1,533	2,315
材料貯蔵品	541	585
繰延税金資産	3,041	3,157
その他	4,376	4,409
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	135,784	126,238
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,984	31,342
土地	27,863	28,130
その他(純額)	21,724	23,433
有形固定資産合計	81,571	82,906
無形固定資産		
のれん	1,408	1,143
その他	1,189	971
無形固定資産合計	2,598	2,115
投資その他の資産		
投資有価証券	29,768	32,631
長期貸付金	297	517
繰延税金資産	2,380	2,156
その他	3,315	3,357
貸倒引当金	△773	△785
投資その他の資産合計	34,987	37,877
固定資産合計	119,158	122,898
資産合計	254,942	249,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,445	56,468
短期借入金	3,282	3,029
未払法人税等	5,140	3,364
未成工事受入金	16,166	17,630
賞与引当金	-	4,073
工事損失引当金	449	114
その他	6,848	5,096
流動負債合計	100,332	89,777
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,000	9,999
長期借入金	18,047	16,733
リース債務	1,758	1,997
役員退職慰労引当金	228	236
退職給付に係る負債	18,045	15,412
その他	1,871	2,315
固定負債合計	49,951	46,693
負債合計	150,284	136,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,891
利益剰余金	85,537	93,970
自己株式	△48	△607
株主資本合計	101,279	109,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,012	4,079
繰延ヘッジ損益	△82	△101
為替換算調整勘定	528	268
退職給付に係る調整累計額	△3,119	△2,754
その他の包括利益累計額合計	1,338	1,491
非支配株主持分	2,040	2,018
純資産合計	104,658	112,666
負債純資産合計	254,942	249,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高		
完成工事高	201,853	193,920
その他の事業売上高	9,783	11,966
売上高合計	211,637	205,887
売上原価		
完成工事原価	178,323	165,786
その他の事業売上原価	8,349	10,280
売上原価合計	186,673	176,066
売上総利益		
完成工事総利益	23,530	28,134
その他の事業総利益	1,433	1,686
売上総利益合計	24,964	29,820
販売費及び一般管理費	15,222	15,094
営業利益	9,741	14,726
営業外収益		
受取利息	51	52
受取配当金	268	495
持分法による投資利益	144	307
受取保険金及び配当金	361	514
その他	655	714
営業外収益合計	1,480	2,084
営業外費用		
支払利息	287	282
その他	94	82
営業外費用合計	382	364
経常利益	10,839	16,446
特別利益		
固定資産売却益	40	40
投資有価証券売却益	241	88
負ののれん発生益	175	-
特別利益合計	457	128
特別損失		
固定資産処分損	65	182
投資有価証券売却損	-	4
投資有価証券評価損	9	58
その他	-	0
特別損失合計	75	245
税金等調整前四半期純利益	11,222	16,329
法人税等	4,336	5,577
四半期純利益	6,885	10,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	85	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,800	10,698

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	6,885	10,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,839	42
為替換算調整勘定	188	△303
退職給付に係る調整額	△2,219	365
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△194	105
四半期包括利益	6,691	10,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,584	10,851
非支配株主に係る四半期包括利益	107	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成28年3月期第3四半期の個別業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	185,531	△2.1	13,598	54.0	15,097	52.3	9,879	65.7
27年3月期第3四半期	189,510	11.0	8,828	126.0	9,915	82.9	5,961	117.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	150.28	138.76
27年3月期第3四半期	90.32	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	222,952	95,356	42.8
27年3月期	228,387	88,256	38.6

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	35,191	16.6	36,450	17.7	1,259	3.6
屋内線工事	109,792	51.9	108,837	52.9	△955	△0.9
空調管工事	56,869	26.9	48,633	23.6	△8,236	△14.5
設備工事業計	201,853	95.4	193,920	94.2	△7,933	△3.9
その他の事業	9,783	4.6	11,966	5.8	2,183	22.3
合計	211,637	100	205,887	100	△5,750	△2.7

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	36,173	14.5	37,060	13.7	886	2.5
屋内線工事	154,420	61.9	156,379	57.9	1,959	1.3
空調管工事	58,724	23.6	76,691	28.4	17,967	30.6
合計	249,318	100	270,131	100	20,813	8.3

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間末 (26.12)		当四半期連結累計期間末 (27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,494	0.8	1,373	0.6	△121	△8.1
屋内線工事	134,938	72.0	164,245	68.8	29,307	21.7
空調管工事	50,969	27.2	72,976	30.6	22,006	43.2
合計	187,402	100	238,594	100	51,192	27.3

④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	32,205	16.0	33,846	17.5	1,640	5.1
一般得意先	169,647	84.0	160,073	82.5	△9,574	△5.6
合計	201,853	100	193,920	100	△7,933	△3.9

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		当四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	33,743	13.5	34,584	12.8	840	2.5
一般得意先	215,574	86.5	235,547	87.2	19,972	9.3
合計	249,318	100	270,131	100	20,813	8.3

⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	49,500	49,500
屋内線工事	172,000	205,000
空調管工事	84,500	98,500
設備工事業計	306,000	353,000
その他の事業	14,000	
合計	320,000	

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

部門別	前年同四半期(26.4~26.12)		当四半期(27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	34,239	18.0	35,468	19.1	1,228	3.6
屋内線工事	104,403	55.1	104,840	56.5	436	0.4
空調管工事	49,780	26.3	43,989	23.7	△5,790	△11.6
計	188,423	99.4	184,298	99.3	△4,124	△2.2
兼業事業売上高	1,086	0.6	1,233	0.7	146	13.5
合計	189,510	100	185,531	100	△3,978	△2.1

②工事受注高

部門別	前年同四半期(26.4~26.12)		当四半期(27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	34,898	14.7	35,925	14.4	1,026	2.9
屋内線工事	149,194	62.6	147,423	59.1	△1,771	△1.2
空調管工事	54,049	22.7	66,000	26.5	11,951	22.1
合計	238,142	100	249,349	100	11,206	4.7

③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(26.12)		当四半期末(27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,083	0.6	933	0.4	△150	△13.9
屋内線工事	129,265	74.2	157,410	71.6	28,145	21.8
空調管工事	43,992	25.2	61,577	28.0	17,584	40.0
合計	174,341	100	219,921	100	45,579	26.1

④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(26.4~26.12)		当四半期(27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	31,751	16.9	33,194	18.0	1,442	4.5
一般得意先	156,672	83.1	151,104	82.0	△5,567	△3.6
合計	188,423	100	184,298	100	△4,124	△2.2

⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(26.4~26.12)		当四半期(27.4~27.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	32,893	13.8	33,860	13.6	967	2.9
一般得意先	205,249	86.2	215,489	86.4	10,239	5.0
合計	238,142	100	249,349	100	11,206	4.7

⑥通期(28年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	48,000	48,000
屋内線工事	164,500	202,000
空調管工事	74,000	88,000
計	286,500	338,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	288,000	